

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

## マーケットサマリー

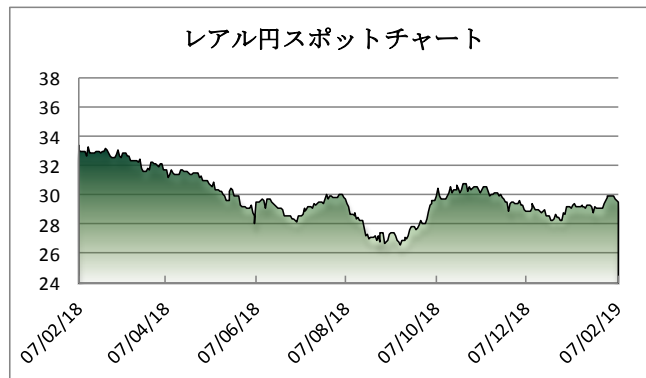
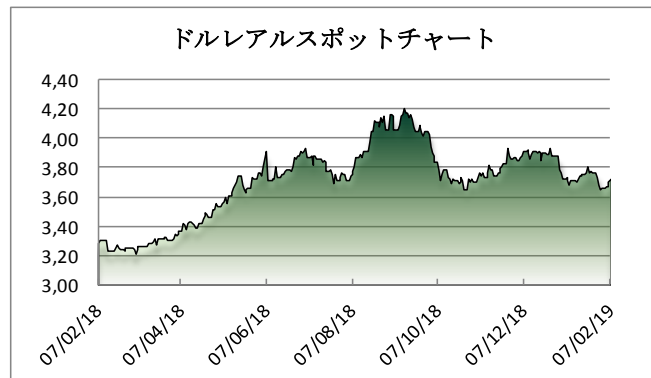
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、Bolsonaro大統領の容態悪化の報（肺炎を併発したのみで体調は優れているとその後公表されている）や年金改革法案の規模縮小の観測を受けて瞬間的に3.73台半ばまでレアル売りが加速する局面も見られたが、引けにかけては反発し、3.71台で取引を終えた。ボベスパ指数も日中の下げ幅としては昨年5月以来の下落率を6日に記録するなど頭が重くなっており、3営業日続落。マーケットの期待を維持できるかどうか、特に年金法案への関心度が一層高まっている。昨日報じられたところによると、年金改革による歳出削減効果は当初（今後10年間で最大）1.3兆レアルと見込まれていたが、現在政権内で議論されている法案に基づく、8000億〜1兆レアル程度へ縮小する可能性が高まっている。Guedes経済相とMaia下院議長は男女に同等の受給開始年齢を適用するオプションに賛同していると見られるが、Bolsonaro大統領は歳出削減目標を達成するためには男女の受給開始年齢に差を設けた上で、新制度への完全移行期間を短縮するオプションを優先したい模様。また、歳出削減目標の達成時期についても、10年間ではなく、15年程度を要するとの見解も報じられており、政権発足後から期待されていた法案から後退する可能性が意識されている状況。なお、格付会社S&Pは昨日、ブラジルの格付けを現状の「BB-」で維持。新政権が大幅な財政赤字を縮小し、より強固な成長を促進するための政策を導入するとの予想を反映している。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	2月6日	2月7日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7006	3,7171	0,45%	-0,42%	3,6374	3,8991
	対円	JPY	29,74	29,54	-0,67%	1,45%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2065	4,2208	0,34%	-1,51%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	109,97	109,82	-0,14%	1,01%	104,87	110,16
	対ユーロ	JPY	124,95	124,55	-0,32%	-0,15%	118,71	126,14
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	94.636	94.406	-0,24%	2,95%	98.589	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	165,70	169,32	2,18%	-9,08%	209,52	162,39
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,92	8,99	0,78%	-2,02%	9,24	8,70
DI Future Jan20（金利先物）		%	6,37	6,47	1,57%	-1,82%	6,69	6,33
3 Months US Dollar Libor		%	2,73763	2,69700	-1,48%	-3,57%	2,8039	2,7326
CRB Index（国際商品指数）		Index	180,56	178,10	-1,36%	1,98%	182,25	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<コンプスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。